

試験成績書

依頼者 住 所 新潟県見附市今町 6-28-31

会社名又は団体名 上野住宅建材株式会社

依頼試験の名称 木製玄関ドアの断熱性試験
(木製玄関ドア YD100)

令和 7 年 3 月 18 日付契約した依頼試験について、一般財団法人ベターリビング
つくば建築試験研究センターにおいて試験を実施した結果は、本試験成績書に記載
のとおりである。

令和 7 年 5 月 27 日

東京都千代田区富士見二丁目 7 番 2 号
ステージビルディング

一般財団法人 ベターリビング
理事長 眞鍋 純



試験体	商品名	木製玄関ドア YD100			
	品目名	玄関ドア 樹種：オーク ※試験体の詳細を別図 1（依頼者提出資料）に示す。			
	試験体寸法 (mm)	枠外寸法：SW990×SH2080	試験体姿勢	垂直	
		枠内寸法：W915×H2030	熱流方向	水平	
試験方法		JIS A 4710:2015 「建具の断熱性試験方法」による。			
断熱性試験測定結果					
試験年月日			令和 7 年 3 月 27 日		
測定回			第 1 回	第 2 回	第 3 回
加熱箱内発生熱量 Φ_{in} (W)			53.3	53.6	53.6
取付けパネル通過熱量+端部通過熱量 $\Phi_{sur}+\Phi_{edge}$ (W)			8.5	8.5	8.5
熱箱流出熱量 Φ_l (W)			0.6	0.6	0.6
試験体熱流通過面積 A_{sp} (m ²)			2.059 (0.99 ×2.08)		
試験体通過熱量密度 $q_{sp}=(\Phi_{in}-\Phi_{sur}-\Phi_{edge}-\Phi_l)/A_{sp}$ (W/m ²)			21.4	21.6	21.6
環境温度	高温側 θ_{ni} (℃)		19.9	19.9	19.9
	低温側 θ_{ne} (℃)		0.0	0.0	0.0
環境温度差 $\Delta\theta=\theta_{ni}-\theta_{ne}$ (℃)			19.9	19.9	19.9
試験体平均環境温度 $\theta_{n,ave}=(\theta_{ni}+\theta_{ne})/2$ (℃)			9.9	9.9	9.9
測定熱貫流率 $U_m=q_{sp}/(\theta_{ni}-\theta_{ne})$ (W/(m ² K))			1.08	1.09	1.09
測定熱貫流抵抗値 $R_m=1/U_m$ ((m ² K)/W)			0.927	0.920	0.919
標準化熱貫流率 $U_{st}=[U_m^{-1}-R_{s,l}+R_{(s,l),st}]$ (W/(m ² K))			1.07	1.08	1.08
標準化熱貫流抵抗値 $R_{st}=1/U_{st}$ ((m ² K)/W)			0.931	0.923	0.923
標準化熱貫流率 (3 回の測定結果の平均) (W/(m ² K))			1.08		
標準化熱貫流抵抗値 (3 回の測定結果の平均) ((m ² K)/W)			0.923		
【備考】					
標準の合計表面熱伝達抵抗 $R_{(s,l),st}$ は、0.17 (m ² K/W) とする。					
熱貫流率・熱貫流抵抗は有効数字 3 桁で示した。温度・熱量は小数以下二桁目を四捨五入して表示。					

防 露 性 能 試 験 結 果

・各部の表面温度 θ_{sx} (°C) 測定結果 (断熱性能試験と同時に測定した 3 回の平均値を示す)

No.	室内側	室外側	No.	室内側	室外側	No.	室内側
1	16.0 (0.20)	5.6 (0.72)	7	17.7 (0.12)	0.9 (0.95)	13	17.2 (0.14)
②	14.4 (0.28)	7.7 (0.62)	8	16.4 (0.18)	0.7 (0.97)	14	16.3 (0.19)
3	16.1 (0.20)	4.5 (0.78)	9	18.2 (0.09)	0.3 (0.98)	15	18.3 (0.08)
4	15.1 (0.25)	3.1 (0.84)	10	15.1 (0.25)	0.7 (0.96)	16	18.1 (0.09)
5	15.3 (0.23)	1.7 (0.91)	11	17.1 (0.14)	0.9 (0.95)	17	14.5 (0.23)
6	14.7 (0.27)	2.5 (0.87)	12	16.8 (0.16)			

(単位 : °C)

・ () 内は、温度低下率 P_x を示す。

$$P_x = (\theta_{ci} - \theta_{sx}) / (\theta_{ci} - \theta_{ce})$$

θ_{ci} : 室内側空気温度 (°C) 、 θ_{ce} : 室外側空気温度 (°C)

・室内側表面に結露を生じ始める室内空気 (20°C) の推定相対湿度 [70.2] %

上記相対推定湿度は、結露によって実害をおよぼす可能性のある部位の最低温度 (測定部位番号に○の箇所) を湿り空気線図上にプロットし求めた。

[試験体室外側立面図及び表面温度測定位置]



(注)

・①～⑱は表面温度測定位置番号を示す。

室内側 : ①～⑱

室外側 : ①～⑱

・試験体および温度測定位置の詳細を別図に示す。



写真 1 試験体

試験担当者

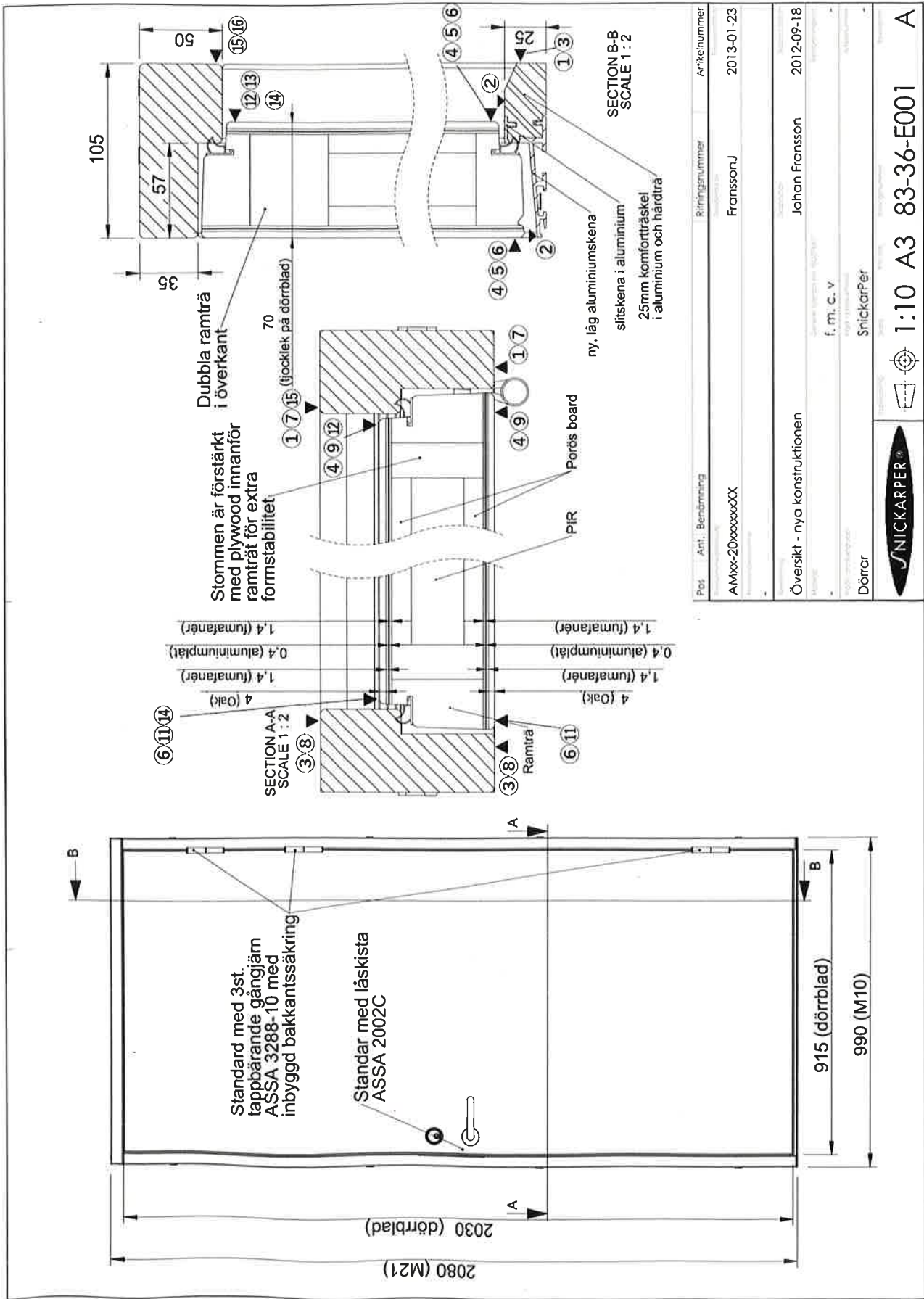
統括技術管理者	所 長	下屋敷 朋千
技術管理者	性能試験研究部	
	部 長	服部 和徳
試験責任者	性能試験研究部	
	主席試験研究役	菅 哲俊
試験実施者	性能試験研究部	
	主席試験研究役	菅 哲俊
	主任試験研究役	黒鳥 皓史

試験実施日

令和 7 年 3 月 27 日

試験実施場所

一般財団法人ベターリビング つくば建築試験研究センター
〒305-0802 茨城県つくば市立原 2 番地
TEL. 029-864-1745 FAX. 029-877-0050



別図 1 試験体図 (依頼者提出資料を元に修正)